

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム小牧白寿苑

目標達成計画

作成日: 令和4年12月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	コロナ渦において入居者は家族と対面での面会ができず、寂しく思われている	家族との関わりを感じる機会を増やしていく	リモート面会の機会を増やしていけるようご家族に働きかける 近況報告時(おおよそ2週間に一度)に利用者様と電話で話し声を聞いていただく	12ヶ月
2	49	コロナ渦において入居者は外出、外泊ができておらず、認知症の進行、不穏な行動が現れている	外出、外食の気分を味わうことができる	屋上散歩、ドライブを通して外の景色を感じていただく テイクアウト商品の取り寄せを行い外食気分を味わっていただく	12ヶ月
3	52	屋内で過ごす時間が多く季節を感じられる機会が少なくなっている	季節感を感じることができます	旬のものを取り入れた食事の提供や時季のものを取り入れたおやつ作りなどのイベントを定期的に企画していく	12ヶ月
4	48	フロアでテレビやDVDを観て過ごされる時間が長くなり、運動不足からの体重増加や認知症の進行が見られる	施設内での活動を充実させる	頭を使うレク(パズルや脳トレ)と身体を動かす体操などを組み合わせレクの企画を充実させていく	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。